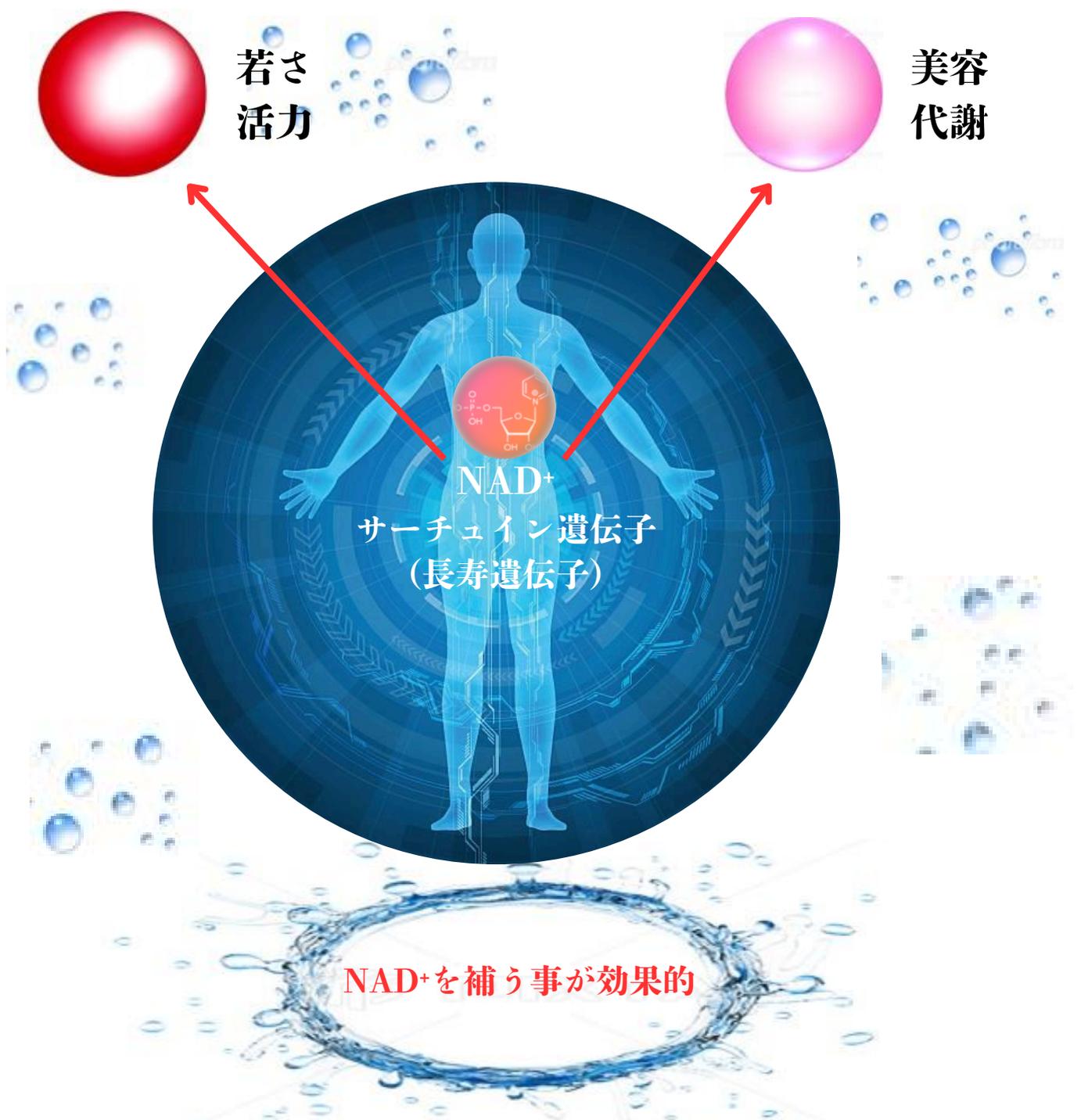


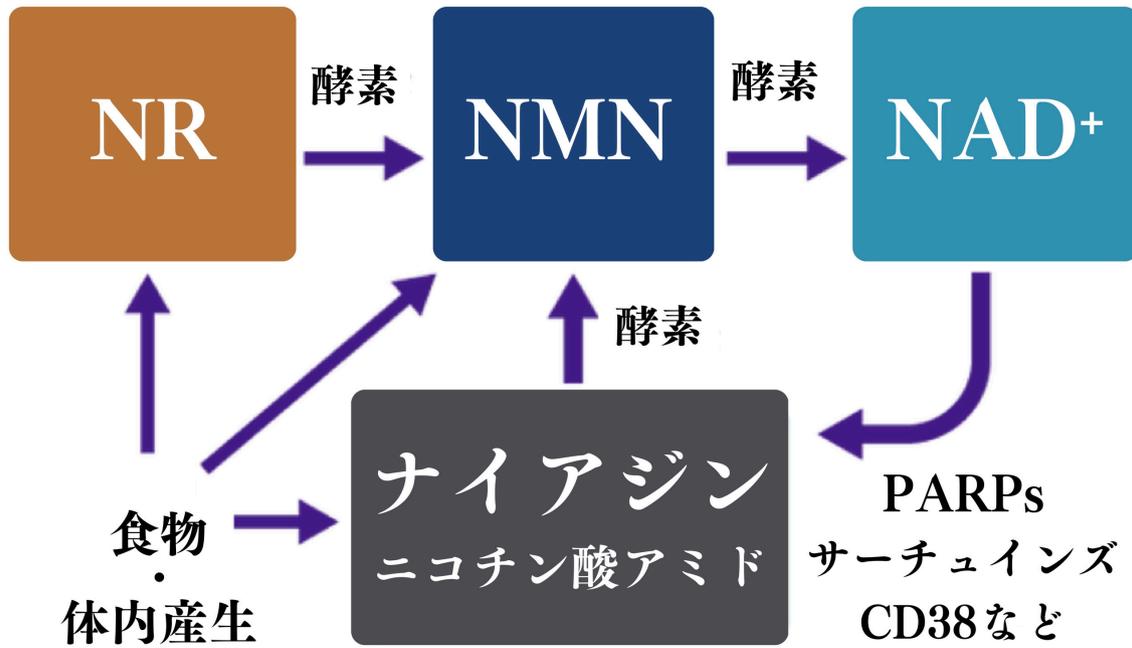
NAD⁺ とは

NAD⁺（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド）は細胞内でエネルギー生産やDNA修復に必要な重要な物質であり、健康維持や体力維持などを担う役割を果たしています。

体内のNAD⁺量は加齢とともに低下してきます。NAD⁺は長寿や健康増進に関与するサーチュイン遺伝子（長寿化遺伝子）を活性化するとされており、NAD⁺を補充することで疲労の改善や認知機能・記憶力の向上、免疫力の強化、エイジング対策などが期待できます。近年では加齢に伴う身体の衰えをNAD⁺によって改善できる可能性が報告されています。

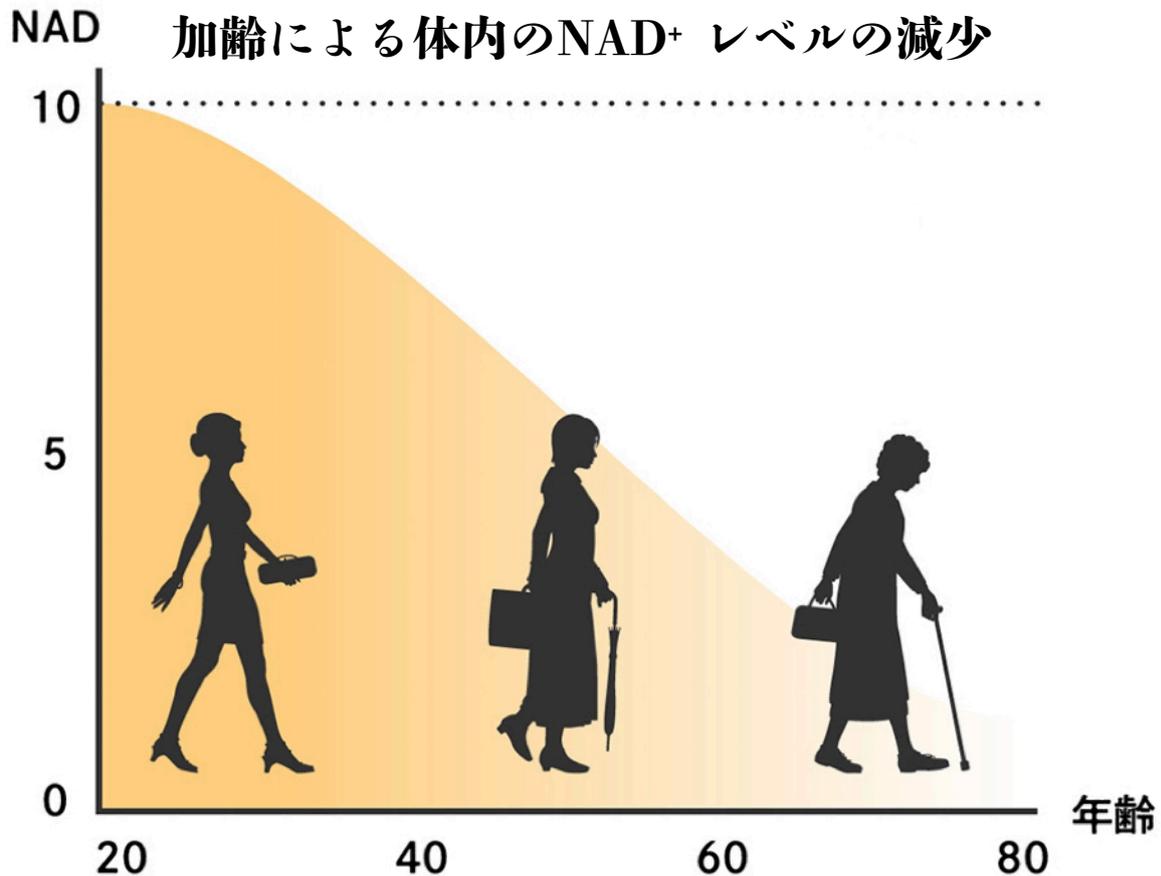
最新研究で明らかになった全細胞に必要な補酵素





実験化学 2017;35(20):109-114.図1を改変

- ✔ NAD⁺ は、10代後半をピークに加齢と共に減少する。
- ✔ DNAの修復や老化防止など、重要な役割を担っていることが明らかになってきている。
→不足すると老化の進行だけでなく、糖尿病などの生活習慣病の原因にもなる。



論文【Age-Associated Changes In Oxidative Stress and NAD Metabolism In Human Tissue】
Figure 4 からの引用